

会議結果の公表

附属機関等の名称	沖縄県立図書館協議会
日 時	令和2年3月10日（火） 14:00～16:00
場 所	沖縄県立図書館6階研修室
出席委員名	（7名） ①望月 道浩会長、②宮里 寿子副会長、③比嘉 良洋委員、 ④新垣 吉宗委員、⑤大田 将之委員、⑥山口 真也委員、⑦榮野川 敦委員
議題及び報告事項	1 開会 2 報告 ①図書館の運営状況について （令和元年度事業報告・令和2年度予算、組織及び事業計画） ②県立図書館の新たな基本方針（運営方針）の策定について 3 委員の皆様より館への提言等 4 閉会
会議の概要	報告事項に対する質疑応答を行った。 委員からの質疑及び提言は別紙のとおり。
公開・非公開の別	公開
非公開の場合の理由	
所管課等	沖縄県立図書館
問い合わせ先	総務班 担当 大城・宮城 電話 098-894-5858
備 考	

会議結果の公表

<p>附属機関等の名称</p>	<p>沖縄県立図書館協議会</p>
<p>日 時</p>	<p>令和2年3月10日（火） 14：00～16:00</p>
<p>場 所</p>	<p>沖縄県立図書館 6 階研修室</p>
<p>会議の概要</p>	<p>1 図書館の運営状況について</p> <p>① レファレンス統計の分析について、窓口委託業者が仕様の関係でレファレンスで対応できないことによって、件数が減少しているということがありますか。 〈回答〉窓口委託業者の方でもクイックレファレンスは受けており、その数も統計に含まれています。</p> <p>② 消費増税は資料費予算に影響がありますか。資料費が減少している要因を教えてください。 〈回答〉消費税の影響というよりは、ソフト交付金の査定関係で減少している部分があると考えています。</p> <p>③ 窓口委託料の消費増税の影響について。増税分は措置されていますか。その分委託内容が減少したということはないでしょうか。 〈回答〉今年度予算から、増税分を踏まえて、委託内容を変更せずに予算を組んでいます。増税により、委託内容が減ったということはありません。</p> <p>④ 年齢別貸出内訳について、旧館比較で60代が7%減になっている。実数として減っているのか、その場合、何かしら高齢者が利用しづらい要因があるのか、分析・対応が必要だと考えます。 〈回答〉分析を進めて対応を検討してまいります。</p> <p>⑤ 離島読書活動充実事業について、予算25%減の理由を教えてください。 〈回答〉減少の内訳としては、非常勤1名減、資料購入費も減となっています。この事業はソフト交付金事業となっており、県全体で減額という部分が影響していると考えています。なお、既存予算で現状のサービスは継続していけると考えています。</p> <p>⑥ 学校との連携について、県立図書館としてどのように考えているか教えてください。 〈回答〉学校との連携についてですが、移動図書館の間を利用して、現地の学校図書館を訪問して意見交換情報交換しております。また本島内の学校も訪問し、展示や運営などの情報を離島の学校に提供しています。そういった学校訪問を今年度24件実施しています。</p> <p>また、各教育事務所での司書研修会実施時にも学校訪問を行っています。そのような取組み合わせると、先ほどの24件にプラス20件、計44件実施したところです。さらに昨年度からは県立高校司書との意見交換、小中高校司書の異業種情報交換会などを実施したところであり、これからも各学校との情報交換をしていきたいと考えております。</p>

会議結果の公表

附属機関等の名称	沖縄県立図書館協議会
日 時	令和2年3月10日（火） 14：00～16:00
場 所	沖縄県立図書館 6 階研修室
会議の概要	<p>⑦ 分類別貸出内訳について、4 類や 5 類は具体的にどのような分野が貸出されているか教えていただきたい。</p> <p>〈回答〉4 類の方は健康医療コーナーを設けており、その関連展示も実施し利用を促しているところです。5 類については、料理本、育児関連本が子育て支援の関連で展示などと連携し利用が多いと考えております。</p> <p>⑧ 市町村別の登録者数や利用者数の分析、少ない市町村への対応など検討したりしていれば教えていただきたい。</p> <p>〈回答〉直接の住民サービスは一義的に市町村立図書館、という中で、市町村立図書館に本がない場合は当館に来館していただいたり、または相互貸借や協力貸出などのサービスを利用いただいていると考えています。</p> <p>⑨ 協力貸出実績について、学校によって差が大きいように見えます。制度の良さを知っている学校が継続して何度も利用しているように感じられる。離島の学校には図書館を担う先生が少ないので、もっと広報していただければと思います。</p> <p>〈回答〉引き続き周知に取り組んでまいります。</p> <p>⑩ 質問ではなく意見として。先ほど委員からありました県立図書館の市町村別利用者数ですが、相互貸借や一括貸出の利用と連動している部分があると思います。県立図書館の相互貸借の配送車もかなり充実しています。もっとアピールした方がいい。各市町村、相互貸借借受が増えて担当を増員していると聞いています。今まで県立図書館でしか借りられなかった本が、地域の市町村立図書館で借りられるようになっていいる。そこに貸出が分散しているような状況があると思います。そのようなところに、県立図書館のユーザーが隠れていると思っております。</p> <p>⑪ 会計年度任用職員について、制度移行に伴い予算や雇用条件がどのようになったか教えていただきたい。</p> <p>〈回答〉来年度会計年度任用職員について、国庫予算の関連で、今年度と比較し人数は 1 人減となっています。時給決定の考え方の変更はありますが、就労時間等、非常勤に不利になるような変更はありません。</p> <p>2 県立図書館の新たな基本方針（運営方針）について</p> <p>① 平成18年の在り方と平成26年の基本計画は残る形で新たに運営方針を策定するというところでよろしいでしょうか。</p> <p>〈回答〉はい。そのとおりです。</p> <p>② 今後の運営方針（案）の図書館職員の資質向上について、市町村立図書館や公共図書館協議会などの外向きの視点だけではなく、県立図書館職員としての資質向上という内部への視点も考えていただきたい。</p> <p>〈回答〉まさに委員ご指摘のとおりだと思っております。今後協議させていただきたいと考えております。</p>

会議結果の公表

<p>附属機関等の名称</p>	<p>沖縄県立図書館協議会</p>
<p>日 時</p>	<p>令和2年3月10日（火） 14：00～16:00</p>
<p>場 所</p>	<p>沖縄県立図書館 6 階研修室</p>
<p>会議の概要</p>	<p>③ 運営方針と予算について、せっかく作った運営方針を実現させるための予算というのは確保できるのでしょうか。県立図書館の方から予算確保を要望する、というようなことはいかがでしょうか。評価指標にも数字だけではなく利用者の声を反映させる。そういったものは説得力があると思いますので、その辺りもうまく利用していただければと思います。</p> <p>〈回答〉ありがとうございます。新たな方針の策定後は、その方針に基づいて財政局へ予算要求する、ということも当然あると考えております。まずは今ある人材と予算でできることを実施し、その中で優先順位を付けながら、予算も厳しい状況はありますが、確保に向けて努力していきたいと思っております。</p> <p>3 委員の皆様から図書館へのご提言等</p> <p>① 自主学習席について、県立図書館の考え方を教えていただきたい。</p> <p>〈回答〉自主学習席ですが、今回、多方向から声がありましたので、試行的にやってみようということで実施しました。一方で、一部の方がルールを守らないため、他の利用者に迷惑をかけているような状況もあります。あと1年試行して、席の数の固定または臨時的な対応などを見極めていき、その次の年度からきちんと決裁をとってしっかり固めていきたいと思っております。</p> <p>これから、1年かけて、委員の皆さまの意見を聞きながら検討していきたいと考えております。</p> <p>② コロナウイルスの件で、文科省から「図書館は本の貸し出しはしてください」というような通知があったと聞いていますが、県立図書館では予約本などは貸し出しできているのでしょうか。これから対応する予定など教えていただきたい。</p> <p>〈回答〉接触を避けるという部分等を考慮し、当館は貸し出しを行っておりません。現在、3月18日から開館ということで予定しているところです。これから、貸し出しのみ実施するというのも周知等ございますので、急遽対応するというよりは、当初予定どおりこのまま18日開館というところで進めてまいりたいと考えております。</p>